

平成30年度
八千代市国際交流協会総会
資料

と き

平成30年4月22日（日）午後2時～午後4時

と ころ

八千代市福祉センター第1会議室

議案第1号

八千代市国際交流協会規約の一部を改正する規約の制定について

八千代市国際交流協会規約の一部を改正する規約を次のように制定する。

平成30年4月22日

八千代市国際交流協会 会長 小林 公 孝

八千代市国際交流協会規約の一部を改正する規約

八千代市国際交流協会規約の一部を改正する規約の一部を次のように改正する。

第1条の次に次の1条を加える。

(本部)

第1条の2 協会の本部は、八千代市多文化交流センター（八千代市村上1，113番地1）に置く。

第27条中「八千代市多文化交流センター内に」を削る。

附 則

この規約は、平成30年4月23日から施行する。

提案理由

本部の所在地を明らかにするため、規約を改正いたしたい。

議案第2号

平成29年度八千代市国際交流協会事業報告(案)について

平成29年度八千代市国際交流協会の事業報告を次のとおり定める。

平成30年4月22日

八千代市国際交流協会 会長 小林 公孝

1 第12回八千代インターナショナルデイ事業

2017年9月9日(土)フルルガーデン八千代噴水広場で、正午から午後5時まで開催。出演は八千代高校「鼓組」、秀明大学留学生によるパフォーマンス(民族衣装、お国紹介等/ベトナム・カンボジアほか)、ミッドナイト・カーボイズ、フラメンコチームが参加しました。見学者は延べ1,500人程度あり、毎年実施しておりますが、好評を得ております。八千代市内の外国人との出会いの場にしていきたいと思っております。また、設営には八千代高校生のお手伝いがあり、東あられ本舗の協賛がありました。

2 姉妹都市提携25周年記念誌「バラでつなぐ25年」の発行

姉妹都市提携25周年記念誌として、2018年1月15日に「バラでつなぐ25年」を発行しました。編成は16ページでカラー印刷。配布先は個人・団体会員には1冊ずつ、小・中学校及び高校・大学には10冊ずつ、県内の国際交流協会に1冊ずつ、市内35か所の公共施設に20冊ずつ配布いたしました。

3 広報事業

協会ニュース「くりっぴー第13号」を2017年12月15日付けで発行いたしました。部数は2千部で編集会議を3回実施いたしました。今回の内容は、「姉妹都市提携25周年記念式典」などタイラー市親善訪問団関係で5ページの特集を組みました。また、「各部のイベント」「予算」「編集後記」などを掲載しました。配布先は、団体会員・個人会員に1部ずつ、市内の小・中学校、高校、大学に15部ずつ掲載依頼をするほか、県内の国際交流協会に1部ずつ、市内35か所の公共施設に25部ずつ配布しました。

4 部会事業

(1) 国際姉妹都市部会

●第9回アメリカ合衆国タイラー市親善訪問団受け入れについて

このたび、2017年10月28日（土）、八千代市と姉妹都市提携25周年の記念すべき年に、タイラー市からドン・ワレン団長を含む21人の友人たちが来日されました。今回の受け入れについては、記念すべき年にふさわしい「温かいおもてなし」をコンセプトに、実行委員会の各担当が誠意と責任をもって訪問団をお迎えしました。

公式訪問期間中、10月28日から11月1日までの5日間は、十分な対応が出来なかった点もありましたが、受入事業実施計画通りほぼ遂行できたと思っています。これは、ひとえに八千代市長はじめ市議会議員の皆様、八千代市役所の皆様、そして八千代市国際交流協会の執行部・実行委員の皆様、また多くの関係者の方々からのご支援、ご協力をいただいた結果だったと思っています。ちなみに、10月28日（土）に開催した記念式典・記念演奏会には669人、同日夕方より開催したウエルカム・パーティーには82人（会費制）、10月31日（火）に開催した日本文化体験には140人（会費制）、同日夕方より開催したさよなら・パーティーには92人（会費制）もの一般市民、八千代市関係者、学校関係者、そして八千代市国際交流協会の会員の方々が参加されました。また、10月29日（日）午前10時から午後5時までに行なわれたホームビジットには、悪天候にもかかわらず、ホストファミリー（個人会員6家族・団体家族5家族計11家族）の方々が親善訪問団を11グループに分け、自宅にご招待していただきました。訪問団一行は、ホームビジットは非常に素晴らしかったと感想を寄せています。大勢の皆様のご協力により、親善訪問団一行に対して「温かいおもてなし」を提供することが出来たと思っています。

2019年10月には、八千代市からタイラー市へ親善訪問団を派遣する予定です。タイラー市とは、これからも文化交流、教育交流、経済交流を進めて行きたいと思っています。

●八千代市・タイラー市国際交流写真パネル展開催について

八千代市・タイラー市姉妹都市提携25周年に当たり、米国タイラー市との25年にわたる交流の様子を紹介した写真展を下記により開催しました。

第1回／平成29年6月23日～26日 於：イオン催事広場

第2回／平成29年8月21日～25日 於：八千代市福祉センター・ボランティア
ルーム

第3回／平成29年9月9日 於：フルルガーデン八千代噴水広場

●国際姉妹都市部会関係の会議について

国際姉妹都市部会関係の会議の一覧表。

① 平成28年10月23日午後2時から／国際姉妹都市部会総会開催

② 平成28年10月23日午後3時から／タイラー市親善訪問団受入実行委員会設
立

実行委員会の役員（担当）は下記のとおり決定されました。（敬称略）

名誉顧問：服部友則／八千代市長・八千代市国際交流協会名誉会長

顧問：周郷紀男／八千代市国際交流協会名誉会長

実行委員長：小林公孝／八千代市国際交流協会会長

副実行委員長：小川剛毅／八千代市国際交流協会理事（パーティー部門）
副実行委員長：小島圭二／八千代市国際交流協会理事（ホームビジット）
副実行委員長：野神良子／八千代市国際交流協会理事（総務部門）
副実行委員長：廣田敬治／八千代市国際交流協会理事（イベント部門）
副実行委員長：嶋野勝美／八千代市国際交流協会経理担当役員（経理）
事務局長：三橋伸一郎／八千代市国際交流協会事務局（事務）

※その他、32人の方々に受入実行委員としてご協力をいただきました。紙面の都合上により記載は省略いたしました。

③ 懇談会・執行部会開催

第17回懇談会／平成28年11月17日（木）

第18回懇談会／平成28年12月22日（木）

第19回懇談会／平成29年1月19日（木）

第20回懇談会／平成29年2月16日（木）

第21回懇談会／平成29年3月16日（木）

第22回懇談会／平成29年4月13日（木）

第23回懇談会／平成29年5月15日（木）

第24回懇談会／平成29年6月19日（木）

第25回懇談会／平成29年7月6日（木）

第26回懇談会／平成29年8月10日（木）

第27回懇談会／平成29年9月11日（木）

④ 受入実行委員会の開催

実行委員会の会議は、平成28年10月23日（日）から平成30年2月8日

（木）まで毎回、原則午後6時から開催されました。実行委員会の委員長が議長となり、主として八千代市福祉センターで開催されました。なお、実行委員会は規約により平成30年2月8日に解散しました。

第1回受入実行委員会／平成28年10月23日（日）

第2回受入実行委員会／平成28年12月15日（木）

第3回受入実行委員会／平成29年1月26日（木）

第4回受入実行委員会／平成29年2月23日（木）

第5回受入実行委員会／平成29年3月23日（木）

第6回受入実行委員会／平成29年4月20日（木）

第7回受入実行委員会／平成29年5月25日（木）

第8回受入実行委員会／平成29年6月29日（木）

第9回受入実行委員会／平成29年7月20日（木）

第10回受入実行委員会／平成29年8月31日（木）

第11回受入実行委員会／平成29年9月14日（木）

第12回受入実行委員会／平成29年9月28日（木）

第13回受入実行委員会／平成29年10月12日（木）

第14回受入実行委員会／平成29年10月19日（木）

第15回受入実行委員会／平成29年10月26日（木）

第16回受入実行委員会／平成29年12月7日（木）

第17回受入実行委員会／平成30年2月8日（木）

※上記以外に各部門別会議、各部門別会場・訪問先下見等を行いました。紙面の都合上記
載は省略いたしました。

●国際姉妹都市部会懇談会について

国際姉妹都市部会は、部会の活動を促進するため、また今後の部会の在り方を模索
するため、平成26年9月11日に「懇談会」を発足させました。原則毎月1回懇談会
を開催。会員であれば自由に参加できます。毎回10人～15人の会員が懇談会に参加
し、ブレインストーミング形式で議論していきます。今年度は、タイラー市親善訪問
団の受入準備のため回数が少なくなりましたが、これから通常のペースに戻りますの
で、会員の皆様の参加をお待ちしています。

●八千代市内在住の高校生をタイラー市に派遣する事業について

市内在住の高校生10人を平成24年10月7日から22日まで、八千代市の協力によ
りタイラー市派遣が実現しました。ただし、その後の派遣は行なわれておりません。

この事業は全く中止になったのではなく、派遣事業は存続しています。市の予算の
都合と聞いていますが、継続的に市とは協議を続けていきたいと思っています。

●千葉県国際交流協会連絡協議会出席について

千葉県下19都市参加の千葉県国際交流協会連絡協議会は、今年度は中止となりまし
た。ただし、下記の催しについては参加しています。

① 8協議会主催の会議には出席し、情報交換をしました。

平成29年9月4日／船橋市中央公民館

※8協議会協議会には、市川市・浦安市・鎌ヶ谷市・佐倉市・千葉市・習志野市・船橋市・八千
代市の8市が参加

② 習志野市国際交流協会設立30周年記念式典・パーティーに出席

平成29年10月7日／千葉工業大学・津田沼校舎

●ALT任期満了者の送別会開催について

ALT任期満了者の送別会を下記により開催しました。

平成29年7月12日／八千代台ユアエルム「ブラームス」／20人参加

●行政(八千代市)と国際姉妹都市部会との懇談会開催について

今年の懇談会は、タイラー市親善訪問団の来日のため中止しました。新年度は5月
ごろに懇談会を再開する予定です。

(2) 日本語ボランティア部会

まず、八千代市のいわゆる外国籍の市民（JSL：日本語を母語としない市民）の居住者はここ一年あまりで急激に増加し、5千人を超え全市民の2.5パーセントを占める状況になっております。これは近隣の市の中でも高い水準になっております。JSL居住者の多い順から言いますと、中国、フィリピン、ブラジル、ベトナム、ペルーですが、直近の現象ではベトナム、ネパールの学習者が多く感じられます。また、居住地域は団地のみならず市内全域にわたっております。

八千代市当局と共に、我々国際交流協会は「多文化共生社会」を目指しているわけですが、JSL居住者との接触の機会の多い当日本語ボランティア部会の活動は、ますます重要性が増してきているものと改めて認識しているところです。以下現状を報告いたします。

●日本語教室について

本年度も1年間を通して下記の9教室で生活に必要な日本語の学習指導を実施。今年 は約50人の日本語指導ボランティアが年間380回以上、25か国超、延べ2,200人以上の学習者を対象に日本語の指導にあたりました。（アミーゴこども日本語教室は後述）

学習者は、長期間にわたる生徒もおりますが、新たに学習を始める生徒も多く、生徒数は増加傾向にあり、教室によってはボランティア不足の教室も出てきているというのが現状です。

- 村上月曜会／10時～11時45分／村上公民館／代表者・美川克子
- 村上火曜会／19時～20時30分／村上公民館／代表者・高野多美子
- 村上土曜会／10時～11時45分／村上公民館／代表者・鎌田久美子
- 米本金曜会／10時～11時45分／阿蘇公民館／代表者・神和也
- 東南火曜会／19時～20時30分／八千代台東南公共センター／代表者・齊藤貴美子
- 東南水曜会／19時30分～20時45分／八千代台東南公共センター／代表者・小島圭二
- 東南金曜会／19時～20時30分／八千代台東南公共センター／代表者・江川典一
- 東南土曜会／10時～11時45分／八千代台東南公共センター／代表者・鈴木幸一
- 高津土曜会／10時～11時45分／高津公民館／代表者・後藤国寿

なお、日本語ボランティア部会では、各教室との情報交換のため、年間5回～6回の定例連絡会を行なっています。

●「AMIGO」こども日本語教室について

2008年4月に八千代市、八千代市教育委員会、村上地区小中学校5校の協議により創設された「AMIGO」こども日本語教室は、毎週土曜日の午前中、八千代市多文化交流センターで活動しています。（代表者／長谷川安記子）

3月の創設時からのボランティア4人が卒業し、4月から新たな体制で始まりまし

た。本年度のJSLの児童は、8か国（ペルー・ブラジル・フィリピン・タイ・スリランカ・ベトナム・中国・日本）40人が入れ替わりに参加。学生ボランティアは、東京成徳大学より24人、秀明大学より13人（10月より）参加しました。秀明大学の学生は学校教師学部のため学習内容を把握しており、また、児童の扱いもしっかりしていて頼もしいです。

今年度から開始のあいさつ後に、日本語学習を全体で行なっています。来日した児童ばかりでなく、日本生まれの児童にも知らずに使っている言い方などを確認する意味では、良い機会だと思っています。休み時間には、みんなで一緒に遊びます。学習が終わると、その日によってはカルタ、トランプ、折り紙、工作、外遊びをして過ごします。

毎年、東京成徳大学の文化祭に招待をされていますが、今年は授業参観などの学校行事が重なり不参加となりました。とても残念でした。クリスマス会には、大学生7人も参加。普段参加しない中学生も参加し、夏休み子ども日本語教室に参加したお母さんたちも喜んで参加してくださいました。一緒に母国の歌を歌ったり、出し物をしたり、ゲームをし、恒例のAMIGOサンタも登場して楽しい時間を過ごしました。

この活動を通して最も嬉しいのは、大学生になった卒業生が時間を作って遊びに来てくれることです。近況報告も嬉しいですが、同じ母国の生徒がいると通訳をし、いろいろ話をしてくれます。また、児童の父兄が来日したばかりの親に通訳をして助けてくれます。とてもありがたいことです。今後も親も一緒に活動する場面を作り、良い関係を築いていきたいと思えます。

なお、2017年12月6日（水）村上東中学校にて「村上インターナショナル子どもサミットが開催され、「防災について」をテーマに小・中学生が参加しました。

●その他の支援活動について

村上北小学校ワクワククラス：2008年以降より毎週月曜日、JSL児童を対象に日本語学習支援

村上東中学校：2016年度は一時中断しましたが、中学校側よりの要望により再開。
JSL生徒に対し日本語学習支援

●日本語ボランティア活動説明会について

今年度から8月の夏休みシーズンを考慮し、実施時期を前倒しし2017年5月13日（土）午後1時半から八千代市多文化交流センターで開催。受講生は8人でした。本事業は、今後八千代市内の各日本語教室でボランティア活動を希望する方々を対象に実施したものです。

講師は村上月曜会の美川克子先生で、八千代市内での活動が始まった経緯、長年にわたる経験をもとに、日本語ボランティアの基本的な心構え・注意事項等、市内における日本語教室の状況を中心に分かりやすい説明をしていただきました。

また、今年度から下期にも同様の説明会をすることとなり、八千代市の協力を得て平成30年1月20日（土）午後1時半から八千代台東南公共センターの男女共同参画センター講習室で行ないました。受講生は9人。既に3人がボランティア活動に入っ

ております。

●第11回夏休みこども日本語教室について

今年度も八千代市、八千代市教育委員会の協力を得て、「AMIGO」こども日本語教室が主体となり次のとおり実施しました。

- ・日時：2017年8月25日（金）午前9時から午後3時30分まで
- ・場所：八千代市多文化交流センター／八千代市村上中学校
- ・参加者及び協力者：6か国17人。ボランティアほか33人（東京成徳大学、ちば国際コンベンションビューローのインターンシップ学生、八千代市国際推進班、小学校日本語指導教諭の方々を含む）

今年はペルー、ブラジル、フィリピンの自慢料理を村上中調理室で各レシピ紹介後、理実習が行なわれました。ペルーはパパラワンカイーナとサラダ、ブラジルはストロガノフとレモンムース、フィリピンはアドボとトゥロン。講師はAMIGO学習者の親と支援者。料理の盛り付け後、インコーラで食事となりました。

午後は後片付けを行い、食文化の学習、ブラジルの生活の写真を見ながら説明を聞きました。その後、八千代市多文化交流センターに移動し、ヨーヨー釣りをを行い解散となりました。

今年度は、平日の開催でもあり、子どもの送迎と親の勤務日程が合わずに参加できない児童もいたことは残念でしたが、児童とその親の講師が集まったことは、各国の文化交流の意味合いで有意義であったと思われま

最後に、八千代市内の各地域に居住する学齢期のJSL児童・生徒を含めて、総合的な日本語学習環境の構築・改善に向けて、八千代市及び八千代市教育委員会と連携した具体的施策の検討と実施に向けた取組みを推進できればと強く希望するものです。

(3)語学ボランティア部会

●第10回英語で聴く講演会

平成29年11月26日（土）午後2時から午後4時まで八千代市市民会館会議室で開催。講師はタイラー市からの派遣英語講師のシャチカ・クラークさん。テーマは「アメリカの黒人文化について」。一般市民を含め70人の方たちが参加しました。「黒人文化について、日本人の知らないこと、髪形、食事、歴史等幅広い内容が聴け、大変勉強になりました」と好評でした。

●その他の活動

平成29年3月25日（土）にALT、スリランカ家族ほか外国人を招待し、村上地区でお茶会と花見を行ないました。また、平成30年2月12日（祝）に八千代市郷土博物館の依頼で、一般市民向けお茶会と秀明大学のベトナム人留学生によるパフォーマンス（楽器演奏・ベトナム語など）、そして東京成徳大学の学生による伝統衣装の紹介、また有志による演奏会を実施いたしました。

(4)国際交流促進部会

●ハロウィンパーティー2017について

恒例のハロウィンパーティーが平成29年10月28日(土)、ユアエルム八千代台店4階グリーンランドでユアエルム八千代店の協賛を得て実施しました。白雪姫、スパイダーマン、モンスターズ、ミニオン、ピカチュウなど思い思いの仮装をして81人の子どもたちとその家族が集まりました。念願の外国人ファミリーの参加が実現。ペルー、ブラジル、フィリピンの3か国5ファミリーが参加しました。子どもたちは、世界で一つしかない風船モンスターを作り、ユアエルム店内をパレードしてお菓子をもらおう「Trick or Treat!」、じゃんけんゲームなどをして「Happy Halloween」の楽しいひとときを過ごすことができました。

●市民活動団体フェスティバル2017について

今年のフェスティバルは、八千代市市制50周年記念であり、八千代市国際交流協会が発足11年目であり、タイラー市とは姉妹都市提携25周年となる記念すべき年であることから、タイラー市の紹介と多文化共生の活動を展示、PRしました。

【タイラー市親善訪問団が八千代市を訪問】

10月28日から11月1日までタイラー市親善訪問団が八千代市に滞在した様子を写真で披露しました。姉妹都市提携25周年記念式典、横浜見学、日本文化の体験、ウェルカム・パーティー、さよならパーティー等による「おもてなし」を楽しんでいただいた様子を写真で披露しました。

【第12回インターナショナルデイ】

秀明大学留学生の民族衣装によるファッションショー等と、八千代高校「鼓組」の太鼓の披露など国際色豊かなインターナショナルデイの様子を写真で紹介しました。

【ハロウィンパーティー2017】

恒例のハロウィンパーティー2017では、初めて在住外国人3か国5ファミリーがご参加いただきました。また、ユアエルム八千代店との協賛により、思い思いに仮装した子どもたちが店内をパレードし、「トリック・オア・トリート」を楽しむなど、81人の子どもたちとその家族が楽しんだ写真を提示しました。

【多文化共生】

八千代市内で「多文化共生」の意識を高めていただければとの思いから、市内に在住する66か国、約4,000人の母国を紹介する世界地図を展示しました。

●オープンセサミについて

オープンセサミ(開けゴマ)は、いつでも人が集まれる場所、協会関係者がいることを活用し、八千代市多文化交流センターで毎週木曜日に開催しています。在住外国人、海外で仕事や旅行でいろいろ文化に触れ経験をした人、また、海外に関心のある人を集い、自由に話し合いながら楽しもうという集まりで、今年度は後半から第1週と第3週に英語により行なわれました。

5 総会及び理事会

●総会について

平成 29 年 4 月 23 日（日）午後 2 時から午後 4 時まで開催。八千代市福祉センター第 3・第 4 会議室で実施され、内容は次のとおりです。

- 平成 28 年度事業報告（案）について
- 平成 28 年度収支決算報告（案）について
- 平成 29 年度事業計画（案）について
- 平成 29 年度収支予算（案）について
- その他

●理事会について

- 第 1 回理事会 平成 29 年 4 月 6 日（木）八千代市福祉センター研修室
- 第 2 回理事会 平成 29 年 4 月 23 日（日）八千代市福祉センター第 3・第 4 会議室
- 第 3 回理事会 平成 29 年 6 月 12 日（月）八千代市福祉センター研修室
- 第 4 回理事会 平成 29 年 7 月 13 日（木）八千代市福祉センター研修室
- 第 5 回理事会 平成 29 年 10 月 5 日（木）八千代市役所第一委員会室
- 第 6 回理事会 平成 29 年 12 月 1 日（金）八千代市福祉センター第 1 会議室
- 第 7 回理事会 平成 30 年 2 月 22 日（木）八千代市福祉センター研修室
- 第 8 回理事会 平成 30 年 3 月 22 日（木）八千代市福祉センター第 3・第 4 会議室

議案第3号

平成29年度八千代市国際交流協会収支決算報告(案)について

平成29年度八千代市国際交流協会収支決算(案)を次のとおり報告する。

平成30年4月22日

八千代市国際交流協会 会長 小林 公孝

【収入】				単位:円
科目	29年度予算	29年度決算	差額	内訳
1. 会費収入	400,000	412,000	12,000	個人会員 131人 家族会員 6家族 団体会員 14団体
2. 補助金	1,368,900	1,329,072	△ 39,828	八千代市国際交流協会 補助金 ※差額については返還
3. 繰越金	48,889	48,889	0	前年度繰越金
4. 雑収入	129,211	116,011	△ 13,200	夏休みこども日本語教室参加費 19,000 スピーチ大会懇親会参加費等 9,800 ハロウィンパーティ参加費 16,200 記念誌広告代 60,000 前年度補助金調整額 3,776 協賛金 7,225 利子その他 10
合計	1,947,000	1,905,972	△ 41,028	

補助金返還額

39,828 円

【支出】

単位：円

科目	29年度予算	29年度決算	差額	摘要
1.事業費	1,499,000	1,576,792	△ 77,792	
1.インターナショナルデー	300,000	298,136	1,864	
1.報償費	150,000	207,304	△ 57,304	出演者謝金等
2.需用費	140,000	90,832	49,168	ポスター・横断幕等
3.役務費	10,000	0	10,000	
2.タイラー市訪問団受入事業費	240,000	317,727	△ 77,727	
1.需用費	205,000	269,405	△ 64,405	印刷製本費
2.役務費	25,000	48,322	△ 23,322	郵送代
3.交通費	10,000	0	10,000	
3.広報事業費	140,000	149,358	△ 9,358	
1.需用費	120,000	100,980	19,020	印刷製本費
2.役務費	20,000	17,060	2,940	郵送代
3.使用料及び賃借料	0	31,318	△ 31,318	HP維持費
4.部会事業費	819,000	811,571	7,429	
1.国際姉妹都市部会	80,000	12,420	67,580	印刷代・コピー代
2.語学ボランティア部会	80,000	69,282	10,718	英語で聴く講演会等
3.日本語ボランティア部会	250,000	185,283	64,717	日本語教室等
4.国際交流促進部会	80,000	63,165	16,835	ハロウィンパーティー等
5.各部推進業務	329,000	481,421	△ 152,421	推進業務等
2.事務費	448,000	310,791	137,209	
1.事務費	448,000	310,791	137,209	
1.賃金	210,000	102,192	107,808	事務賃金
2.需用費	55,000	62,730	△ 7,730	パソコン用インク代等
3.役務費	145,000	133,859	11,141	郵送代等
4.使用料及び賃借料	23,000	2,010		会議室使用料
5.備品購入費	0	0	0	
6.研修費	5,000	0	5,000	
7.負担金	10,000	10,000	0	県国際交流センター会費
8.交際費	0	0	0	
3.予備費	0	0	0	
合計	1,947,000	1,887,583	59,417	

収入支出差引残額

18,389

平成29年度収支決算については、伝票、預金通帳等関係書類を監査したところ、適正であったことを報告します。

平成30年3月31日

監事 川島 慎一



監事 大塚 義夫



議案第 4 号

平成 30 年度八千代市国際交流協会事業計画（案）について

平成 30 年度八千代市国際交流協会の事業計画を次のとおり定める。

平成 30 年 4 月 22 日

八千代市国際交流協会 会長 小林 公 孝

1 第 13 回八千代インターナショナルデイ事業

多文化共生のメッセージを意識し、各国の方たちとの交流を深めていけるようなイベントにしたいと考えています。

□ 予定日時 2018 年 9 月上旬午後 1 時から午後 4 時まで □ 予定会場 フルルガーデン八千代噴水広場

2 広報事業

協会ニュース「くりっぴー第 14 号」を 2018 年 12 月 15 日付けで発行いたします。今年度からカラー化を図ります。部数は 2 千部で編集会議を 3 回実施の予定。今回の内容は、特集で「日本語教室の現状」（予定）、「若い会員を増やすためにはどうすべきか」（予定）、「各部のイベント」「八千代へようこそ」「予算」「編集後記」などを掲載する予定です。

配布先は、団体会員・個人会員に 1 部ずつ、市内の小・中学校、高校、大学に 15 部ずつ掲載依頼をするほか、県内の国際交流協会に 1 部ずつ、市内 35 か所の公共施設に 25 部ずつ配布する予定です。

3 部会事業

(1) 国際姉妹都市部会

●第 11 回八千代市親善訪問団派遣事業

八千代市からタイラー市への親善訪問団派遣事業は、2019 年 10 月に予定されています。派遣事業の準備を 1 年前の 2018 年 10 月ごろより開始します。今回は、高校生の派遣を含めて前向きに検討開始をします。高校生については、八千代市とも積極的に協議を進めます。

●写真パネル展

八千代市とタイラー市との交流の様子を紹介した写真パネル展を 9 月上旬に開催

します。姉妹都市提携 25 周年記念で発行した「バラでつなぐ 25 年」を無料配布します。詳細は「広報やちよ」等でお知らせします。

- 千葉県国際交流協会連絡協議会に加盟している他市との交流を図るために積極的に連絡協議会の会合に参加します。
- 国際姉妹都市部会会員相互（ALT、一般市民を含む）の交流を図るため、懇親会と事業活動報告会を開催します。
- 行政（八千代市）と国際姉妹都市部会との懇談会を定期的に行います。
- 国際姉妹都市部会の会員である市議員と団体会員との懇談会を開催します。
- 会員の減少が見られます。対策を国際交流協会全体の緊急課題として協議します。

(2) 日本語ボランティア部会

- 日本語教室は 1 年間を通して 9 教室で実施する予定です。
 - 村上月曜会／10 時～11 時 45 分／村上公民館
 - 村上火曜会／19 時～20 時 30 分／村上公民館
 - 村上土曜会／10 時～11 時 45 分／村上公民館
 - 米本金曜会／10 時～11 時 45 分／阿蘇公民館（代表者は鈴木幸子氏に交代）
 - 東南火曜会／19 時～20 時 30 分／八千代台東南公共センター
 - 東南水曜会／19 時 30 分～20 時 45 分／八千代台東南公共センター
 - 東南金曜会／19 時～20 時 30 分／八千代台東南公共センター
 - 東南土曜会／10 時～11 時 45 分／八千代台東南公共センター
 - 高津土曜会／10 時～11 時 45 分／高津公民館
- 「AMIGO」こども日本語教室は、毎週土曜日の午前中、八千代市多文化交流センターで実施する予定です。
- 日本語ボランティア活動説明会は、平成 30 年 5 月 19 日（土）午後 1 時 30 分から八千代市多文化交流センターで実施する予定です。下期は年明け 1 月の予定。対象は日本語教室で今後ボランティア活動を希望する方とします。（「AMIGO」こども日本語教室を含みます）
- 第 12 回夏休みこども日本語教室を 8 月中に実施する予定です。
- 第 12 回八千代市日本語スピーチ大会を平成 30 年 11 月 23 日（金・祝）午後 0 時 30 分から八千代台東南公共センターで八千代市との共催で行う予定です。

(3) 語学ボランティア部会

- 第11回・第12回英語で聴く研修会…平成30年6月・11月の2回予定。会場は八千代市市民会館を予定。講師は未定
- 4月上旬にALT及び秀明大学の留学生を招待し、花見会とお茶会を開催する予定です。

(4) 国際交流促進部会

- 多文化交流事業として、在外外国人や海外渡航経験者などに語りの場を提供する「オープン・セサミ」を開催します。会場は八千代市多文化交流センターを予定。
- 多文化交流体験事業として、ハロウィン・パーティーを平成30年10月中に実施します。会場は未定。
- やちよ市民活動フェスティバル2018に参加する予定です。

5. 事務事業

平成30年4月22日(日)に総会を開催し、理事会を6回程度開催します。

議案第5号

平成30年度八千代市国際交流協会収支予算（案）について

平成30年度八千代市国際交流協会収支予算を次のとおり提出する。

平成30年4月22日

八千代市国際交流協会 会長 小林 公 孝

【収入】

単位:円

科目	29年度予算	29年度決算	30年度予算	摘要
1.会費	400,000	412,000	400,000	個人会員 131人 家族会員 6家族 団体会員 15団体
2. 補助金	1,368,900	1,329,072	1,100,000	八千代市国際交流協会補助金 ※差額については返還
3. 繰越金	48,889	48,889	18,389	前年度繰越金
4. 雑収入	129,211	116,011	101,611	広報紙広告料 50,000 日本語ボランティア部会 27,000 国際交流促進部会 16,000 協賛金その他 8,611
合 計	1,947,000	1,905,972	1,620,000	

【支出】

単位:円

科 目	29年度予算	29年度決算	30年度予算	摘要
	1,499,000	1,576,792	1,278,000	
1 インターナショナルデイ	300,000	298,136	285,000	
1. 報償費	150,000	207,304	195,000	出演者謝金
2. 需用費	140,000	90,832	85,000	ポスター・横断幕・記録写真等
3. 役務費	10,000	0	5,000	郵送代
2 タイラー市訪問団受入事業	240,000	317,727	0	
1. 需用費	205,000	269,405	0	
2. 役務費	25,000	48,322	0	
3. 交通費	10,000	0	0	
3 広報事業	140,000	149,358	196,000	
1 需用費	120,000	100,980	130,000	くりっピーカラー印刷代
2 役務費	20,000	17,060	20,000	くりっピー郵送代
3 使用料及び賃借料	0	31,318	46,000	ノートン・HP維持費
4 部会事業費	819,000	811,571	797,000	
1 国際姉妹都市	80,000	12,420	40,000	姉妹都市交流写真事業 10,000 姉妹都市交流資料作成等 30,000
2 語学ボランティア部会	80,000	69,282	72,000	第11回英語で聴く講演会 10,000 ポスター印刷代 42,000 保険代 10,000 会議室使用料 10,000
3 日本語ボランティア部会	250,000	185,283	200,000	日本語教室運営 80,000 アミーゴ子ども日本語教室 45,000 夏休み子ども日本語教室 40,000 日本語スピーチ大会 35,000
4 国際交流促進部会	80,000	63,165	60,000	ハロウィンパーティー2018 50,000 市民活動フェスティバル2018 10,000 オープンセサミ 0
5 各部推進業務	329,000	481,421	425,000	広報事業費金 93,000 各部共催等賃金 274,000 国際姉妹都市部会 175,000 日本語ボランティア部会 33,000 語学ボランティア部会 33,000 国際交流促進部会 33,000 需用費 23,000 役務費 35,000
	448,000	310,791	342,000	
2 事務費				
1 賃金	210,000	102,192	132,000	事務用賃金
2 需用費	55,000	62,730	55,000	パソコン用インク代・ラベル代ほか
3 役務費	145,000	133,859	145,000	郵送代・JCOM支払費ほか
4 使用料及び賃借料	23,000	2,010	0	
5 備品購入費	0	0	0	
6 研修費	5,000	0	0	
7 負担金	10,000	10,000	10,000	千葉県国際コンベンションビューロー
8 交際費	0	0	0	
3. 予備費	0	0	0	
合計	1,947,000	1,887,583	1,620,000	

